

お問い合わせ先

海上保安庁海洋情報部技術・国際課
海洋情報渉外官 野口 賢一
電話 03-5500-7124 (内線 2501)



平成24年10月1日
海上保安庁

西田元海洋情報部長がアレクサンダー・ダルリンプル賞を受賞

西田英男氏（元海上保安庁海洋情報部長）が、世界の水路業務分野において顕著な貢献をした個人に対して贈られる「アレクサンダー・ダルリンプル賞」を受賞することとなり、10月2日、ロンドンでの授賞式に出席します。

西田氏は、アジア及びその他諸国に対する海洋調査・海図作成の技術者育成による国際協力、日本周辺海図の英国との共同刊行の推進による航海安全の貢献等、その長年にわたる国際的な貢献が認められ、今回受賞が決定しました。

アレクサンダー・ダルリンプル賞（Alexander Dalrymple Award）は、英国水路部（UKHO）が、国連総会で採択された「世界水路の日」（6/21）が2006年からスタートしたのを記念して制定した賞です。この賞は、英国の初代水路部長（1795ー）であるアレクサンダー・ダルリンプルの名前から採られており、UKHOにより、世界の水路業務分野において顕著な貢献をしたと認められた個人に対し授与されます。

<授賞式>

日時 平成24年10月2日 17:00ー21:00(現地時間)

場所 英国 ロンドン

この賞は、これまで以下の6名が受賞しています。

- 第1回（2006）ジョージ・リッチー少将（元英国水路部長／元国際水路局理事長）
- 第2回（2007）マイク・バーリット大佐（元英国水路部長）
- 第3回（2008）ホルスト・ヘヒト氏（元ドイツ水路部長）
- 第4回（2009）アブリ・カンブファー大佐（現南アフリカ水路部長）
- 第5回（2010）ジル・ベッセロ中将（前フランス水路部長／現国際水路局理事）
- 第6回（2011）クリス・アンドリーセン少将（元国際水路局理事長
／現米国国家地球空間情報庁水路部長）

参考

「世界水路の日」

国際水路機関(IHO)*とその加盟国が、広く一般の人々に、世界中の船舶交通の安全と海洋環境保全のための水路業務や水路技術の重要性について啓発することを目的として、2005年(平成17年)11月の国連総会で採択された記念日で、IHOの設立日である6月21日とされた。

※国際水路機関:International Hydrographic Organization (IHO)

海図などの航海用刊行物を改善することにより、全世界の航海を容易で安全にすることを目的に、1921年(大正10年)に設立された国際機関(2012年9月現在、81ヵ国加盟)。

[西田英男氏 略歴]

(昭和20年3月生 理学博士)

平成14年4月～平成16年3月 海上保安庁海洋情報部長

平成16年4月～平成20年4月 外務省参与

平成16年5月～平成19年5月 財団法人日本水路協会専務理事